

大泉

シヤンクスの言葉

石井 友行

どんな理由があろうと、
おれは友達を傷つけるやつは
ゆるさない！

先日の全校朝会で、私はこの言葉を紹介しました。これは、「ワンピース」というまんがの登場人物のひとりであるシヤンクスという海賊の頭が言った言葉です。仲間のルフィを守るためにシヤンクスはこの言葉を言いました。力強い言葉です。ルフィの仲間は喧嘩をすることもありますが、「卑怯ないじめ」はしません。時にはけんかになってでも相手のことを考えて行動します。思いやりがあります。きつとそんなところが共感を得て、大ヒットしているのでしょう。

いじめをなくすために、もっと豊かな学校生活を送ることができるようにするために、大泉小学校では二年間にわたって仲間作りの研究実践を進めてきました。「学級活動(学級会)」の研究です。学級会という皆さんはどんなイメージをおもちでしょうか。「先生のお説教を聞く時間」「宿題を忘れないうようにするためにどうするか」など、きつといろいろな経験

< 発行 >
練馬区立大泉小学校
< 所在地 >
練馬区東大泉 4-25-1
TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



が
あり
だ
と
思
い
ま
す。
大泉小学校の学級会は次のように進みます。

- 生活の中から議題を見つける
- 話し合いの計画を立てる
- 話し合う
- 話し合ったことを実行する

学級活動は年間三十五時間です。その中で、からを繰り返します。先生が議題を決めるのではなく、子供自身が生活の中から議題を見つけそれを話し合っ解決し、学級生活を向上させていきます。意見を持つのがとても上手な子もいます。逆に意見を言うことが苦手でも決まったことを一生懸命にやろうとする子もいます。一人ひとりに役割があり、学級という小さな社会の中で責任を果たしていきます。勉強ができるとか苦手だとかそういうことは全く関係がありません。誰にも活躍の場があります。そして、自分たちで学級を良くしてきたという意識がもたらす子供たちは学級が好きになります。学級が好きになればいじめなどは起きにくい雰囲気が出てきます。来年度以降もこれまでの研究成果を生かして、大泉小学校が大好きな子を育てていきたいと思えます。

3月の行事予定

- 1日(金) 21日(木) 大掃除月間
 - 1日(金) 保護者会(12)
 - 2日(土) 青少年音楽集会 (会場: 大泉中)
 - 4日(月) 委員会活動
 - 5日(火) 保護者会(4)
 - 6日(水) 6年生を送る会
 - 7日(木) 保護者会(356)
 - 8日(金) 巣立ちの会 特別時程
 - 9日(土) 金管バンド定期演奏会
 - 11日(月) クラブ活動
 - 12日(火) 安全指導
 - 15日(金) 買い物学習(五)
 - 18日(月) クラブ活動
 - 19日(火) 5時間授業
 - 20日(水) お別れ会(五)
 - 21日(木) 給食終
 - 22日(金) 修了式
 - 25日(月) 卒業式
 - 26日(火) 春季休業日始
- ・ 開場 13時30分 ・ 開演 14時
・ 会場 大泉小学校体育館
・ 演目
宇宙戦艦ヤマト
アメーzing・グレース
他
- 地震を想定した「予告なし」の避難訓練を実施します。

《3月の生活目標》 「身の回りの整理整頓を しっかりとしましょう」

校庭の桜のつぼみがふっくらしてきました。平成二十四年度がもうすぐ終わろうとしています。この一年間、多くの人と出会い、多くのことを学んできたことでしょうか。

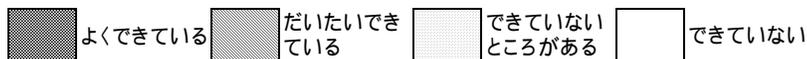
さて、今月の生活目標は「身の回りの整理整頓をしっかりとしましよう」です。
三月は一年間のまとめの月です。成長を振り返るとともに、一年間、お世話になった教室、机、ロッカーをきれいにし、次に使う人たちに譲り渡す準備をしましょう。また、自分の持ち物は家に持ち帰って点検します。使い終わった物や壊れた物は補充しましょう。

整理整頓ができるようになると、見た目や使いやすさだけではなく、安全面や衛生面でも良いようです。
ご家庭でも大人から、整理・整頓の良さを示していただければと思います。

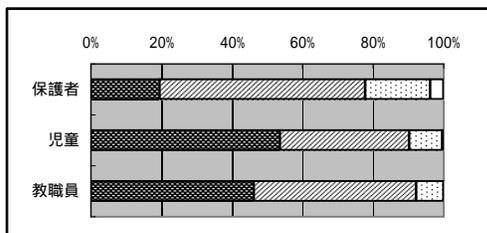
『心のふれあい相談室』について
ふれあい相談員は、浅沼玲子相談員です。
・ 時間は…火曜日・水曜日
金曜日…10時～15時
・ 場所は…和室
で行います。

(小林 雄太)

学校関係者(学校評議員)評価を加えて考察いたしました。来年度の教育課程に反映していきます。



1. すずんであいさつができる児童を育てていきます。



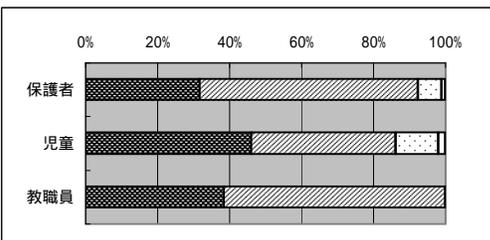
現状
 ・三者とも、昨年度よりもよい結果になっていますが、個人差があり、自らすすんであいさつするまでには至っていない児童もいます。

今後
 ・あいさつ、ハイタッチ運動の継続をしていきます。
 ・保護者や来校者へのあいさつを習慣づけていきます。ぜひ、保護者の皆様も来校した際には、児童とあいさつをお願いします。
 ・朝や帰りのあいさつ以外に、あいさつや会釈ができるよう指導していきます。

「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	77.7%	90.3%	92.3%
23年度	67.3%	84.9%	85.7%

2. 友達を思いやり、互いに助け合って学校生活を送ることができるようにします。



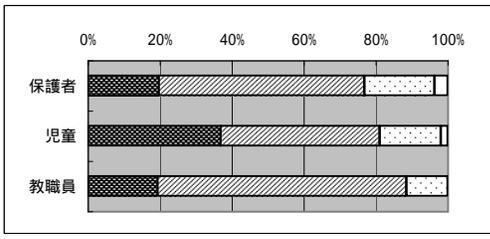
現状
 ・全体的に思いやりをもって生活できている児童は多いです。
 ・全校朝会では、話の聞き方がよくなりました。自分のことだけでなく、周りの人のことを考えて行動できるようになってきました。しかし、まだ身に付いていない児童もいます。

今後
 ・学級や学年の集団を通して、思いやりや助け合う心を育てていきます。学級活動の指導を充実させ、受容的な集団を育てていきます。

「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	92.3%	86.2%	100%
23年度	83.6%	82.2%	88.9%

3. 場に応じた正しい言葉使いができるように指導していきます。



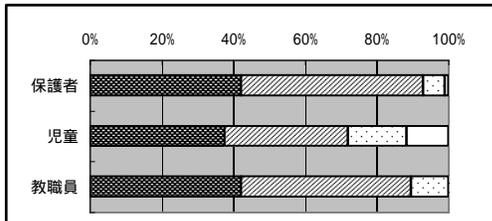
現状
 ・時と場面に合わせた言葉遣いがもう少しです。
 ・大人への話し方と友達への話し方で区別がもう少しです。

今後
 ・国語の学習で、話し方を指導していきます。
 ・さんという呼び方を徹底していきます。
 ・職員室や校長室への入り方を継続して指導していきます。
 ・言葉使いについては、保護者や地域の方々とも連携しながら指導をすすめていきます。

「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	76.9%	81.0%	88.5%
23年度	70.1%	74.9%	89.5%

4. 五組と1、2、3組との交流および共同学習を計画的にすすめていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	92.9%	72.0%	89.5%
23年度	93.0%	58.9%	89.5%

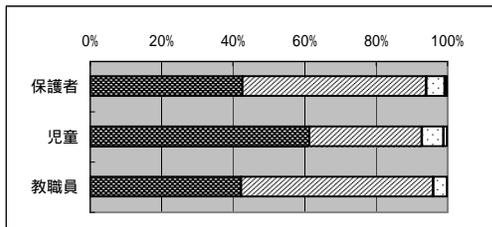
現状

- ・児童が五組と触れ合っているという意識が高くなってきています。
- ・五組の合同球技大会では、休み時間に応援する1、2、3組の児童がたくさんいました。

今後

- ・今後も五組と1、2、3組の交流及び共同学習をすすめていきます。
- ・通常学級の保護者と五組の保護者とのかわりをもっていきます。

5. 学ぶことがはっきりしていて分かりやすい授業をすすめていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	94.2%	92.9%	96.2%
23年度	89.6%	91.5%	96.3%

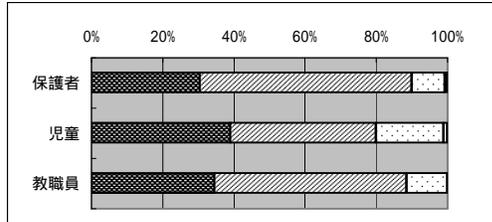
現状

- ・三者とも90%を越えています。
- ・学習面においては個人差が大きいです。
- ・自分の考えを発表する力がもう少しです。

今後

- ・一時間の授業のねらいをはっきりとさせ、児童にもそれを意識づけていきます。
- ・指導力の向上を図り、個に応じた指導をさらに工夫していきます。

6. 教育活動全体で言語活動を充実し、「聞く」「話す」能力の向上を図ります。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	90.0%	79.9%	92.0%
23年度	83.2%	74.9%	92.6%

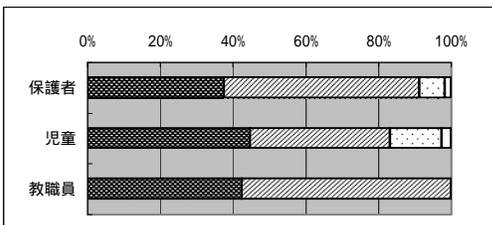
現状

- ・全校の前で、児童が話す時に、原稿を見ずに発表することができるようになってきました。
- ・授業中、自分の考え方を発表する場面を意図的に設定していますが、発表できる児童は限られていることもあります。

今後

- ・授業中の発表の場面を多く取り入れていきます。
- ・土曜日の参観に保護者へ発表する場面を設定していきます。
- ・学級会での話し合い活動を充実させていきます。

7. 学習のルールについて児童に繰り返し指導し、ルールを守って学習がすすめられるようにします。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	91.2%	83.3%	100%
23年度	88.4%	77.2%	92.3%

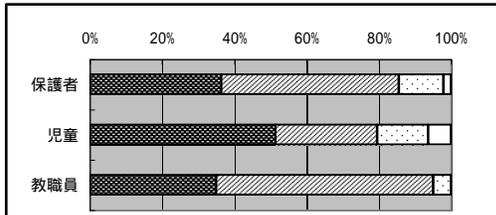
現状

- ・10のルールは3年目になり、定着してきました。
- ・学習に対しての気持ちがのらないと、学習態度が悪くなってしまう児童もいます。

今後

- ・よい態度は、認め励ましていきます。褒められることで児童は自信をもっていきます。

8. 家庭と連携し、家庭学習の習慣が身に付けようとしています。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	85.6%	79.6%	95.0%
23年度	79.2%	80.6%	88.9%

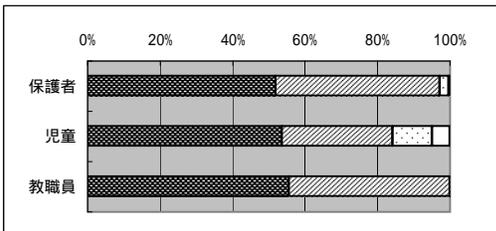
現状

- ・保護者の評価が昨年度より高くなっていますが、児童の評価は1%低くなっています。
- ・各学年×10分がかなり定着してきています。

今後

- ・宿題だけでなく、読書や自主学習なども取り組めるよう指導していきます。
- ・保護者会や個人面談などで、家庭学習の習慣づけを保護者の皆様と話し合っていきます。

9. 持久走月間、なわとび月間の充実や環境整備をすすめ、児童がすすんで体力づくりに取り組む態度を育てていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	97.2%	84.3%	100%
23年度	95.0%	87.6%	88.9%

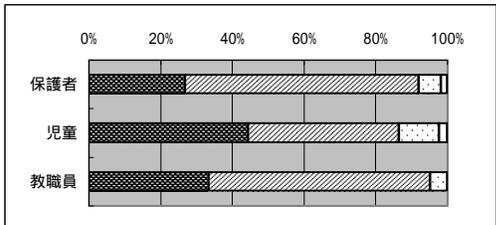
現状

- ・持久走月間では、中休みの10分間と体育の時間で持久走に取り組んでいます。
- ・今年度初めて、持久走記録会を実施しました。
- ・カードを活用して、児童の励みにしています。

今後

- ・体力テストの結果から、敏捷性が低いので、いろいろな運動に取り組ませていきます。
- ・月間が終わっても取り組めるような工夫をしていきたいと考えています。

10. 道徳や特別活動などの充実を通して、自己肯定感を高め、困難に立ち向かう強さを育てていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	児童	教職員
24年度	92.0%	86.6%	95.2%
23年度	84.1%	78.7%	94.7%

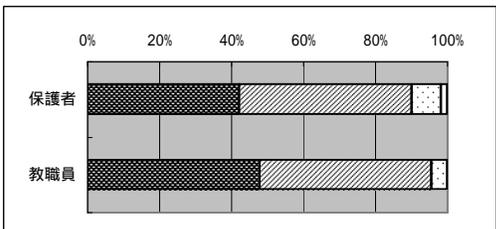
現状

- ・特別活動は校内研究でも取り組み、指導力も向上しました。その成果として、自己肯定感が全体としては高まってきています。
- ・個別には、支援が必要な児童もいます。

今後

- ・道徳や特別活動の授業をさらに充実させ、困難にチャレンジしようとする心情や実践力を育てていきます。

11. 個々の児童の学校生活の様子について、必要に応じて保護者の皆様に丁寧に伝え、協力しながら指導をすすめていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	教職員
24年度	90.0%	95.7%
23年度	86.1%	96.3%

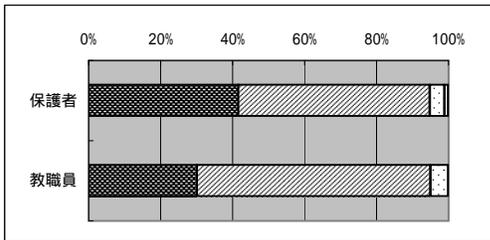
現状

- ・連絡帳や電話、面談等で、保護者の皆様とは素早く連絡を取るようになってきた。

今後

- ・学校と保護者が連携することはとても大切である。今後も児童のよりよい成長を願って連絡を取り合い、協力関係を築いていく。
- ・学校だより、学年だよりホームページ等を活用して、児童の様子をさらに伝えていきます。

12. 地域の教育力や環境を活用した授業を实践し、教育内容を豊かにしていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	教職員
24年度	94.8%	95.0%
23年度	93.9%	75.0%

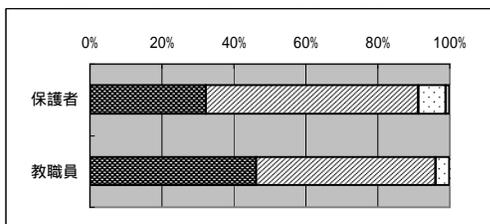
現状

・3・4年生の総合的な学習では、牧場や練馬大根の学習を通して、地域の教育力で子供たちの学習が豊かに行われています。
 ・5年生はアニメの学習を取り入れました。
 ・ボランティアの方々のお力で、障害理解教育の推進が図られています。

今後

・大泉北口開発で大泉学園をアニメの町にするという構想があるので、学校でも協力していきます。
 ・地域の学習では、3・4・5年生以外の学年でも、地域の教育力を積極的に取り入れていきます。

13. 研修を充実させ、指導力の向上を図り、児童が生き生きと活動する授業づくりをします。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	教職員
24年度	91.3%	96.2%
23年度	87.7%	92.9%

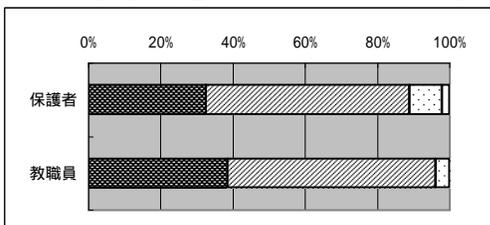
現状

・すべての学年(5組を含む)で研究授業を行い、指導力向上のための取り組みをすすめることができました。

今後

・よりよい授業のために、教材研究をさらに深めていきます。

14. 生活指導の課題については、一人一人のお子さんに応じた丁寧な指導をすすめていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	教職員
24年度	88.8%	96.2%
23年度	82.5%	96.3%

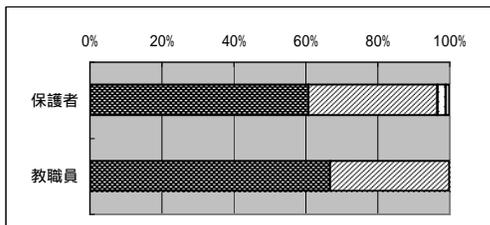
現状

・生活指導朝会、校内委員会等を通して、児童一人一人のことを組織的に対応するよう努めています。
 ・必要に応じて、担任だけでなく、心のふれあい相談員、ことば、いずみ、五組の教員、管理職を交えて情報交換をし、対策をたてていきます。

今後

・学校だけの話し合いに留まることなく、必要に応じて、保護者も交えて話し合いがもてるようにしていきます。
 ・給食のアレルギー対応については、教職員で共通理解をし、対応していきます。

15. 服務事故を絶対に起こさないようにします。教職員が場に応じた服装や正しい言葉遣いができるようにしていきます。



「よくできている」「だいたいできている」(+評価)の割合

	保護者	教職員
24年度	96.6%	100%
23年度	96.0%	96.4%

現状

・年に2回服務事故防止研修会を教職員が受けています。
 ・服務事故の事例から学ぶ研修を随時行っています。

今後

・教職員の服装や言葉遣いについては、常に見直し、児童の見本になるようにしていきます。

平成25年度教育活動について

小中一貫教育の研究 新規

大泉小学校と大泉中学校で小中一貫教育の研究に取り組みます。9年間を見通した指導により、学力や体力の向上、より豊かな社会性、安定した学校生活を目指します。

音楽鑑賞教室（10月）

新規

10月の第2土曜日に音楽鑑賞教室を開きます。「茶色の小びん」などの名曲をオーケストラの演奏で楽しみます。保護者の皆様もぜひ、一緒に。

クラブ・委員会 変更

（月曜日から木曜日へ）

子供たちが楽しんでいるクラブ活動の時間確保のため、実施日を月曜日から木曜日に変更します。それに合わせて、委員会も木曜日になります。

学年によって、授業時間は以下のようになりますので、ご了承ください。

3～6年生 月曜日 6時間授業

1～3年生 木曜日 5時間授業

4～6年生 木曜日 6時間授業

（委員会の時は、4年生は5時間授業）

年8回の土曜日授業 継続

24年度と同様に6月から2月までの第2土曜日に3時間授業があります。（9月のみ4時間授業）なお、振替日はありませんので、月曜日は平常通りです。

各学年で、土曜日授業を利用して、学習発表会などを企画します。ぜひ、子供達の活動をご覧になってください。



10のルール

継続

1. チャイムで着席
2. だまって拳手
3. 指名されたら返事
4. 相手を見てだまって話を聞く
5. その場にあった声の大きさで話す
6. すすんであいさつしよう
7. 廊下は静かに右側を歩く
8. 給食の準備中は席に座って待つ
9. 休み時間は元気に外遊び
10. ホカホカ言葉を使おう